

【 第 1 回中標津町自治基本条例（仮称）策定会議報告 】

日時：平成 22 年 11 月 15 日（月）8：00～8：45

場所：中標津町役場 2 階 応接室

出席者：15 名（中標津町自治基本条例（仮称）策定会議委員 12 名、事務局 3 名）

< 会議次第 >

- 1 開会
- 2 委員長挨拶
- 3 議題
(1) プロジェクトチーム会議検討経過について
(2) 報告書（最終案）及び試案解説書について
(3) 今後のスケジュールについて
- 4 閉会

< 配布資料 >

- ・ 資料 1 プロジェクトチーム会議開催状況 (P 4)
- ・ 資料 2 報告書 参考資料のページにて掲載
- ・ 資料 3 試案解説書 参考資料のページにて掲載
- ・ 資料 4 条例施行までのスケジュール (P 5～7)

< 会議結果報告 >

- 1 開会
- 2 委員長挨拶

昨年から『自治基本条例（仮称）検討職員プロジェクトチーム』が結成されて以来、自治基本条例の調査研究を行い、3月に中間報告がなされ、2回の職員研修会と5回にわたる職員勉強会を実施し、15回のプロジェクトチーム会議により、条例の検討を進めてきたところです。

本日は、『中標津町まちづくり町民会議』による本格的な検討作業に移行する前に、町民会議にお示しする、職員プロジェクトチームの報告書について、昨年度からの経過や試案の内容を共有するため、策定会議を進めさせていただきます。

なお、議会の条項については、議会運営委員会で検討した結果となっており、プロジェクトチーム報告書として、町民会議に提案させていただきます。

この自治基本条例は、町民会議の議論の経過や、次長・課長職で構成する策定委員会の議論を受けて、本会議で検討していただき、条例案を決定し、平成 23 年の 9 月議会への提案、平成 23 年 10 月公布、平成 24 年 4 月の施行をめざしてまいりますので、よろしくお願ひ致します。

3 議題

(1) プロジェクトチーム会議検討経過について

(事務局より資料1にて説明)

(2) 報告書及び試案解説書について

(事務局より資料2・3にて説明)

質疑応答

Q 自治基本条例の施行により行政執行において、変更しなければならないものが出てくるのか。

A 自治基本条例に合わせて、行政執行におけるルールづくり、体制づくりが必要となる。

Q 用語の定義で町民を定義しているが、第3章町民の権利や役割を読んでいくと、他の町から来ている通勤者や学生も公正な行政サービスを受ける権利を有することや、公正なサービスを受けるために必要な負担を求めてもいいものか。

議会の定義では、議決機関としているが、議会の章の中で、議決機関の役割のほかにいろいろな役割と矛盾する中身にならないのか。

都市計画法に基づき、設置されている審議会には、副議長、建設常任委員長も入って、議会の意見も聴くことになっていながら、そこで決定し、さらに議会の議決を得るとしたときにいろいろな問題が生じてくるような気がするがどうか。

総合発展計画は、町の最上位の計画で、どの分野にもまたがる基本構想は、法に基づき、議決事項としているが、この自治基本条例は、町の憲法として、法に上乗せして、基本計画まで踏み込み入り、執行機関の町長の権限の一部を議会の権限に取り込んでいく印象があるがどうか。

A そういう疑問点を取りまとめて、公にして、どういう形が望ましいのか、その矛盾点をいろいろな観点から、議論しなければならない。

(3) 今後のスケジュールについて

(事務局より資料4にて説明)

(4) その他

質疑応答

Q 自治基本条例を施行することによって、既存の条例規則等の改正が生じるような案件は調査しているのか。この条例の施行にあわせてやっていくようなスケジュールになるのか。

A 公布した段階で、各セクションに照会し検討してもらい、施行にあわせて改正していくのが望ましい。

意見

・法務の専門にお願いして、中身を精査してもらう必要がある。

5 閉会

会議開催経過

資料 1

第1回	21. 5.26 (火)	・委嘱状交付
		・事務局報告（設置要綱、これまでのパ ^ー -トナ ^ー シップ [°] で進めるまちづくりの取組、スケジュール、進め方）
		・全体討議（先進地視察箇所及び調査項目の検討）
第2回	21. 7. 2 (木)	・全体討議（先進地視察研修調査内容の検討、条例策定の進め方）
		・アドバイス（自治基本条例（仮称）の合意形成） 「NPO 法人公共施策研究所 理事長 水澤 雅貴氏」
第3回	21. 7.30 (木)	・報告（先進地視察調査報告、その他意見交換総合発展計画との連動）
第4回	21. 9.14 (木)	・全体討議（まちづくり町民会議、スケジュール、今後の検討事項）
第5回	21.10.22(木)	・全体討議（庁内策定会議要綱案、策定推進体制、まちづくり町民会議設置要綱、策定手法、スケジュール案）
第6回	21.11.26(木)	・全体討議（条例項目の検討）
第7回	21.12.17(木)	・アドバイス(条例項目のチェック) 「NPO 法人公共施策研究所 理事長 水澤 雅貴氏」
		・全体討議（条例項目案の検討）
第8回	22. 1.26 (火)	・全体討議（条例項目案の再検討）
第9回	22. 2.25 (木)	・全体討議（報告書案の検討）
第10回	22. 3.19 (金)	・全体討議（報告書の取りまとめ）
第11回	22. 4.23 (金)	・全体討議（庁内組織、報告書、職員勉強会の内容）
第12回	22. 5.28 (金)	・全体討議（職員勉強会の企画内容及び資料、町民会議の広報内容、条例の活かし方、スケジュール）
第13回	22. 7.22 (木)	・全体討議（議会案の検討）
第14回	22.10. 1 (木)	・全体討議（職員勉強会での意見内容の報告、議会案の報告、報告書及び試案解説書、町民会議に示す広報内容案、手引き案の検討）
第15回	22.11. 1 (月)	・全体討議（報告書及び試案解説書の最終確認）

今後のスケジュール

平成22年度			
NO	月日	会議名	検討内容
1	10月28日(木)	第12回 まちづくり町民会議	研修会(自治基本条例とは?) 今後のスケジュール
2	11月1日(月)	第15回 PT 会議	PT 最終報告書及び試案解説書 今後のスケジュール
3	11月8日(月)	第1回 策定委員会	PT 最終報告書及び試案解説書 今後のスケジュール
4	11月15日(月)	第1回 策定会議	PT 最終報告書及び試案解説書 今後のスケジュール
5	11月25日(木)	第13回 まちづくり町民会議	勉強会(プロジェクトチーム報告) 会議の進め方 全体構成
6	12月15日(水)	第14回 まちづくり町民会議	条例内容協議
7	12月28日(火)	第1回 策定委員会班長会議	条例内容協議
8	1月27日(木)	第15回 まちづくり町民会議	条例内容協議
9	2月8日(火)	第2回 策定委員会班長会議	条例内容協議
10	2月24日(木)	第16回 まちづくり町民会議	条例内容協議
11	3月8日(火)	第3回 策定委員会班長会議	条例内容協議
12	3月24日(木)	第17回 まちづくり町民会議	条例内容協議

平成23年度			
NO	月日	会議名	検討内容
1	4月28日(木)	第18回 まちづくり町民会議 第2回 策定委員会 合同会議	全体調整 広報企画 条例PR案等検討
2	5月26日(木)	第19回 まちづくり町民会議	条例素案作成 広報企画決定 条例PR案等決定
3	6月7日(火)	第3回 策定委員会	条例素案報告
4	6月13日(月)	第2回 策定会議	条例素案報告
5	6月 日()	総務常任委員会	条例素案報告
6	6月 日()	第20回 まちづくり町民会議	広報イベント
7	6月16日～ 7月15日	パブリックコメント	
8	7月28日(木)	第21回 まちづくり町民会議	パブリックコメント報告 条例素案決定
9	8月9日(火)	第4回 策定委員会	パブリックコメント報告 条例原案決定
10	8月15日(月)	第3回 策定会議	パブリックコメント報告 条例案決定
11	8月 日()	総務常任委員会	条例案報告
12	9月 日()	定例会	条例案議決
13	10月 1日(土)	条例公布	

自治基本条例(仮称) 策定スケジュール

